

津山市教育委員会通信

【津山市教育委員会】

〒708-8501 津山市山北520

電話：0868-32-2112（教育総務課）

Eメール：kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

ホームページはこちら

URL：city.tsuyama.lg.jp/city/index2.php?id=8981



民間等プール施設を活用した水泳授業の試行について

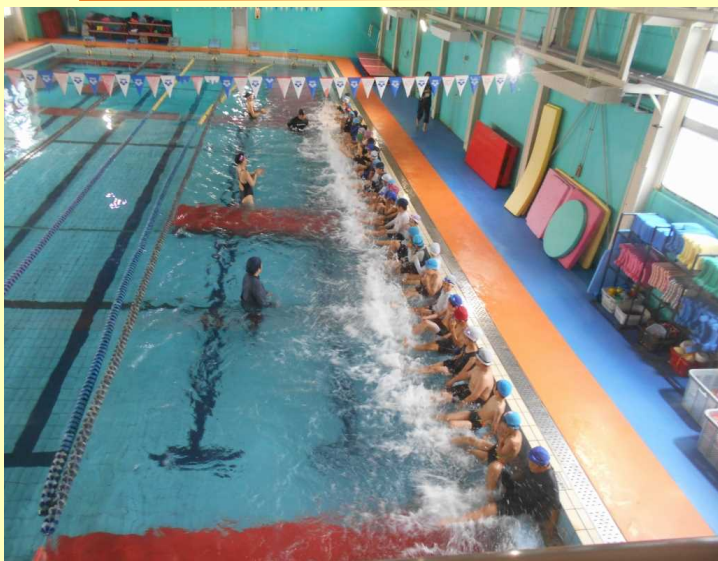
今後の市内小中学校のプールの老朽化を見据え、市内小学校4校（北小学校、西小学校、南小学校、加茂小学校）の1年生～6年生と中学校1校（鶴山中学校）の1年生を対象に、6月～10月にかけて民間等プール施設を活用し、水泳授業の試行を行っています。

民間等プール施設で授業を試行するにあたり、授業数は2コマを継続して組み、プールまでは徒歩や送迎バスで移動しています。授業では、水辺の安全学習や民間等プールのベテラン指導員から泳ぎ方等を教わりました。

試行後は、児童・生徒、保護者、教職員にアンケート調査を行い、効率的で合理的な水泳授業の運営や指導効果について考えていきます。



民間等プール施設での授業の様子



【実施場所】

西小学校：JSS津山スイミングスクール
南小学校：つやまスポーツクラブ
アイ・マーレ
北小学校：S.T.Y.スイミングクラブ
加茂小学校：津山市加茂B&G海洋センター
鶴山中学校：S.T.Y.スイミングクラブ

第14回 中国地区市町村教育委員会連合会研修大会へ出席しました

7月13日・14日に島根県出雲市で開催された第14回 中国地区市町村教育委員会連合会研修大会に教育長と教育委員が出席しました。

有本教育長から、学力向上に向けた取組やICT活用推進の取組などについて

『自立し 心豊かに
たくましい津山っ子を育む
合言葉は「鍛える」
「徹底する」「結果を出す」』

を演題に実践発表をしました。



河辺小学校校舎大規模改修工事が完成しました



河辺小学校校舎の老朽化に伴い、令和4年7月から着手していた大規模改修工事が令和5年6月末に完成しました。校舎の安全面を考慮し、老朽化した空調設備の更新、照明設備のLED化、トイレのドライ化・洋式化など学習環境の改善を行いました。多様な授業形態や学校生活に対応するための利便性や快適性が向上しています。

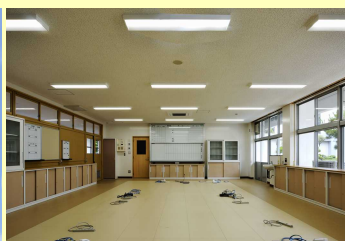
2学期から、改修後の校舎で授業を開始できるように、夏休みの期間を利用して仮設校舎からの引っ越し作業を行います。児童だけではなく、地域の方も安心かつ円滑な利用ができる、地域に親しまれ、開かれた学校を目指します。

完成した校舎

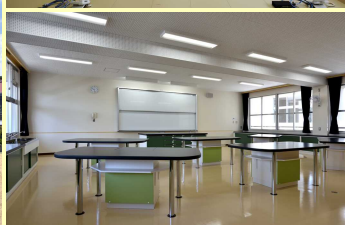


▲校舎の外観

▼職員室



▼廊下



▲理科室



▲下駄箱

回収したペットボトルが給食の食器に！？

津山市立戸島学校食育センター（受配校17小中学校）では、3学期から給食用茶碗4,000枚を「※リサイクルPET樹脂食器」に更新します。

今回の更新にあたり、食器の原料の一部となるペットボトルを、受配校の児童生徒に家庭から持ち寄ってもらいました。

回収したペットボトルを使用することで、環境問題に対する意識向上や食器を大切に扱う気持ちを養うといった効果も期待できます。

※リサイクルにより回収されたペットボトルを洗浄・粉砕した原料が一部に使われている食器製品



①



②



④



キャップ付き

③

①登校時、児童が持ってきたペットボトルを回収する様子。回収後は、クリーンセンターに持ち込みました。

②ペットボトルを圧縮するために、専用レーンの受入れスペースに袋から出す様子。その後、専用レーンで手選別室へと移っていきます。

③ペットボトルを新たな製品の原料とする際、キャップ等の素材（ポリプロピレン）は異物に該当するため、手選別（キャップ・ラベルの除去等）をします。

④圧縮・梱包されたペットボトルは、総重量約220kg（12個の塊）となりました。数日後、食器メーカーが再資源化工場（大阪府）へ移送しました。

回収したペットボトルから食器が製造されるまでの過程を市HPで随時掲載します。ぜひご覧下さい！！

